

平成24年度の事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日

特定非営利活動法人安房文化遺産フォーラム

1 事業の成果

当NPOの中心的活動であるガイド事業は、3.11の東日本大震災以降、激減した来訪者は未だ回復しているとはいえない。しかし、これまでとは異なるチャンネルの団体(宗教者の平和・人権研修、エコミュージアム研究者や大学のゼミ等)が増えており、調査研究事業の連携につながっている。

当NPOは千葉県歴史教育者協議会の安房支部を担う法人会員であり、昨年8月は第64回歴教協全国大会千葉大会、2月に千葉県歴史教育研究集会安房集会を開催した。とくに、分科会では安房支部として8人の報告者が日頃の調査研究を発表し、現地見学会のガイド活動とともに高い評価を得た。これらは会員の励みとなっただけでなく、当法人にとっても大きな成果といえる。また、コミュニティの交流拠点「小高記念館」では、会員相互が講師となって、それぞれの得意分野や趣味、生き様などを語り、学び合う「知恵袋講座」を月1回定例で開催してきた。

本年度も引き続き、「青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会(嶋田博信会長)」の事務局を付託され、少子高齢過疎化が深刻な富崎地区コミュニティ委員会(磯部勲会長)と協働により、地域活性化を推進してきた。小谷家住宅(館山市指定文化財)の保存については、館山市「ふるさと納税」で事業指定できる寄付制度が整備され、修理復元および管理棟の増改築約3,600万円を目標とし、全国の著名美術家のNPO青木繁「海の幸」会(大村智理事長・吉岡友次郎事務局長)との連携により募金活動を進めている。

協働事業の一環として、館山市教育委員会生涯学習課を事務局とする文化庁補助事業では、「地域の文化遺産を活かした観光振興と地域活性化事業」として、「館山まるごと博物館」のDVDと3ヶ国語パンフレット作成をはじめ、様々なモデル的事业を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
①文化財や戦争遺跡を活用したガイド事業	学校の平和研修や総合学習はじめ、公民館講座や各種団体の地域づくり視察等、スタディツアーの有償ガイド活動、講演をはじめ、個人・小グループ向けには赤山地下壕の無料ガイドサービス実施。	年間を通じて随時	安房郡市内の文化遺産や戦争遺跡の現地見学と公共の施設など	延べ330名	見学者延べ2,266名 69団体	571
	調査研究事業			約20名		
②書籍等出版販売事業	地域紹介のガイドブックを作成し販売。『戦争遺跡』など「あわ・がいど」シリーズ4部作他。	年間を通じて随時	館山市内の一般書店で有償頒布		不特定パンフレット「安房国再発見」は無料配布。	786
③その他非営利活動事業	(別紙のとおり)					1,413
	文化庁補助事業(別紙のとおり)					3,743

③-A まちづくり事業

(1) NPO会員の交流

毎週月曜	小高記念館の開館・運営		-
4月 8日	NPO懇親会・花見	村上邸	60名
8月26日	NPO懇親会・ウガンダバザー	和田休憩所	30名

(2) 知恵袋講座 毎月第四火曜日 13:30～16:00 小高記念館

4月24日	51. 終戦時の米占領軍上陸と直接軍政	高橋博夫	20名
5月22日	52. 深津文雄牧師の理念と実践	舟津悠紀	14名
6月26日	53. ドーム球場の設計に携わって	村上吉夫	14名
7月25日	54. ウガンダ安房南の視察	河辺智美	12名
8月28日	55. 青木繁が滞在した明治期の小谷家と富崎村	小谷福哲	20名
9月25日	56. 鋸南よい演劇を観る会のあゆみ	増岡鎧治	10名
10月23日	57. 房州キリスト教伝道の夜明け	平本紀久雄	14名
11月27日	58. 安房の美術について	溝口七生	12名
1月23日	59. 千葉県安房地域における水産伝習所生徒実地演習	大場俊雄	18名
2月26日	60. 沖縄戦から安房の本土決戦体制へ	愛沢伸雄	20名
3月26日	61. 沖縄平和ツアーの報告	愛沢香苗	26名

(3) 青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会（事務局受託）

- ・保存活用活動 ・広報普及活動 ・地域振興活動 ・会員拡大・募金活動
- ・ゆかりの地・諸団体との交流（NPO青木繁「海の幸」会、くるめつつじ会、東京高牟礼会等）
- ・青木繁オマージュ展（館山会場）への支援活動

(4) 安房の地域活動との協働

- ・婦人保護施設「かいた婦人の村」支援
草刈り・みかん収穫・バザー・夜祭り・学習ボランティアなどの支援活動 など
- ・安房・平和のための美術展実行委員会 8月31日～9月9日
- ・全日本年金者組合安房支部
- ・第19回安房地域母親大会 「放射能汚染地図から安房をみる」木村真三氏 9月23日
- ・館山市観光協会（小金晴男会長）
「宿からマップ」作成を受託、銀座ふれあいまつり ～まちなかウォーキング 8月5日
- ・稲地区稲村城跡利活用委員会（脇田安保委員長）… 活用についての懇談・稲村城跡の草刈りなど
- ・旧安房南高校木造校舎（県指定文化財）の活用 … 安房ピエンナーレ開催 10月19～21日

③-B 国内交流事業

(1) 千葉県歴史教育者協議会との協働（当NPOは法人会員）

- ・書籍『おはなし千葉県の歴史』（岩崎書店、8月発行）共著・執筆（愛沢伸雄 池田恵美子）
- ・第64回歴教協全国大会千葉大会（1,200名） 8月3～7日

地域の掘り起こし分科会	里見氏稲村城跡の保存運動と史跡化	愛沢伸雄
平和学習分科会	館山の戦跡とアジア交流	池田恵美子
現代の課題分科会	ウガンダの安房南洋裁学校と支援活動	河辺智美
地域に学ぶつどい	アメリカにわたった房総のアワビ漁師 戦跡と文化財を活かした館山のまちづくり	山口正明 福留 強
現地見学会（20名）	房総半島の先端から東アジア交流史をみる	愛沢伸雄

- ・第46回千葉県歴史教育研究集会安房集会（富崎小学校・安房自然村） 2月23・24日（160名）

地域実践報告 シンポジウム	3つの「あ」のまちづくり～青木繁・安房節・アジの開き 文化遺産を活かした「館山まるごと博物館」	池田恵美子 愛沢伸雄
小学校分科会 日本史分科会 世界史分科会	被災地から学ぶ防災教育～旭市いいおか津波復興PT 深津文雄牧師の思想「底点志向」とかいた婦人の村の実践 安房地域からのウガンダ交流・支援活動 太平洋を渡った房総アワビ漁師たち コロネット作戦と米占領軍の館山上陸	福田百合 舟津悠紀 河辺智美 山口正明 愛沢伸雄

地域分科会	館山まるごと博物館 ～学習活動を通じた住民主体型まちづくり 青木繁が《海の幸》を描いた小谷家と明治期の漁村 平和と民主主義	鄭 一止 小谷福哲 関 和美
現地見学会 (84名)	愛沢伸雄とめぐる安房国再発見 館山の戦跡 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村	愛沢伸雄 池田恵美子 小谷福哲

- (2) NPO法人 全国生涯学習まちづくり協会(理事長:福留強)／聖徳大学生涯学習研究所(所長:福留強)
・書籍『実践事例にみるひと・まちづくり』(ミネルヴァ書房、1月発行) 共著・執筆(池田恵美子)

8月18日	まちづくりシンポジウム(横須賀)	池田恵美子
8月24～26日	日韓まちづくり交流(岩手県金が崎町)	池田恵美子
9月8日	女子力アップまちづくり大会(東京タワー)	池田恵美子

(3) 大学との連携

- ・東京成徳大学:房総地域文化研究プロジェクト講座「里見氏と南総里見八犬伝」(愛沢伸雄) 6月21日
// 見学会:稲村城跡・館山城跡・那古寺(島田輝弥)2月21日
:房総の文化(近代)講義「南房総の戦争遺跡」(池田恵美子) 11月8日
- ・流通科学大学:観光人材育成プログラム講義「潜在能力の発見と活用の技法」(池田恵美子) 8月6日

(4) 戦争遺跡保存全国ネットワークとの連携

3月11日 ～13日 (14名)	沖縄平和学習ツアー(年金者組合安房支部との共催) ・講話①「沖縄戦と戦争遺跡」氏 ・講話②「沖縄と米軍基地の現状」 ・講話③「米軍用地貸与を拒否した住民代表から僧侶へ」 ・沖縄陸軍病院南風原壕群 20号 ・南風原文化センター資料館 ・首里第32軍司令部壕・嘉手納基地 ・読谷村役場と憲法9条の碑・読谷飛行場の掩体壕 ・チビチリガマ・シムクガマ ・佐喜眞美術館・普天間基地(オスプレイ) ・平和祈念公園	吉浜 忍 (沖縄国際大学教授・南風原 町文化財審議委員) 村上有慶 (戦争遺跡保存全国ネットワ ーク代表) 知花昌一(元読谷村議) 佐喜眞道夫 (佐喜眞美術館長)
------------------------	--	---

(5) 安房医療福祉介護連携・東日本大震災支援の会(AWA311-MCW)との連携

- ・支援物資の収集・搬送、ガソリン代等のカンパ 等

③-C 国際交流

(1) ウガンダ CUF(ウガンダ意識向上財団)「AWA-MINAMI(安房南)洋裁学校」の支援活動

(2) 日米交流と調査研究

- ・モンレーのアワビ移民(小谷源之助・仲治郎兄弟)
- ・アメリカ本土侵攻作戦コロネット作戦

④ 文化庁補助事業 「地域の文化遺産を活かした地域活性化事業」

(1) 館山まるごと博物館 ・パンフレット作成（日本語・英語・韓国語） ・DVD作成

(2) 元気なまちづくり市民講座（全5回）

9月26日	まちづくり視察およびガイド研修 ・杉村楚人冠記念館(我孫子) ・聖徳大学生涯学習研究所(松戸)	我孫子市教委 福留 強	24名
11月11日	食文化講演会「おらがごっつおと発酵食」	川上文代	74名
2月23日	元気なまちづくり市民講座 ・地域実践報告「3つの「あ」のまちづくり」 ・シンポジウム 「地域の文化遺産を活かした館山まるごと博物館」	池田恵美子 愛沢伸雄 島田吉廣 高野良裕 鄭 一止	126名
2月24日	「館山まるごと博物館」まちづくり視察およびガイド研修 ・安房国再発見 ・戦跡めぐり ・《海の幸》漁村	愛沢伸雄 池田恵美子 小谷福哲	82名
3月5日	伝統的な漁村料理「おらがごっつお」の実習・研究会	川上文代	31名

(3) 館山まるごと博物館めぐり（全2回）

9月1日	芸術文学散歩ツアー	池田逸雄	24名
10月6日			30名

(4) 青木繁《海の幸》フェスタ～富崎コミュニティのつどい

10月21日	・レク大会 ・踊り「安房節」「いっちゃぶし」 ・影絵&トークショー ・新発見！明治の富崎 ・語り部「布良星」「タコのうらみ」	宮内 淳 成田 均 小谷福哲 大場俊雄 天野 努	160名
--------	--	--------------------------------------	------

(5) 地域の文化遺産 記録作成・調査研究

・小谷家から発見された古文書と歴史資料を調査研究、データベース化。